THE SHIGA PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



公益社団法人 滋賀県理学療法士会

ニュース

No.194 (2016-1)

http://www.shiga-pt.or.jp

2016. 2. 1発行

発行者:(公社)滋賀県理学療法士会 本白水 博 〒520-0804 大津市本宮2丁目9-9

大津市民病院 リハビリテーション部 電話 077-526-8357 FAX 077-521-5414

編集者:島田 吉建(甲西リハビリ病院)

山添 徹(公立甲賀病院) 山本 祐介(公立甲賀病院)

印刷所: (有) 東 呉 竹 堂(ひがし印刷)

年頭にあたり

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、新年を健やかに迎えになられたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は士会創立 40 周年記念式典を開催し、「理 学療法士及び作業療法士法」が制定されて50年 の節目の年でもありました。理学療法士が誕生し て半世紀が過ぎた現在、毎年1万人の理学療法士 が誕生し、リハビリテーションも医療から介護へ、 施設から在宅へ、医療や介護を含めた地域包括ケ アシステムへと非常に速いスピードで大きく舵を 切ることになります。そこで国は2025年に向けて 病床数の1~2割、全国で約20万床の病床削減を 予定し、滋賀県においては1500床程度が削減目標 されています。入院期間を短くし、早く退院を促 し在宅ケアに繋げる、言い換えると在宅医療や介 護へ人とお金が流れる仕組みが出来上がるわけで す。今後は高齢化の進展に伴い、「治す医療から、 治し支える医療への転換」「無駄の排除や医療資源 の効率的分配」「医療機能の分化、強化、連携と地 域包括ケアシステムの推進」といった基本方針に 基づき今後の方向性が示されます。平成30年の同 時改正までにはほぼ大枠の方向性が決定されると いわれています。理学療法士も医療の中だけに留 まっていては、これからは生き残れない時代です。 地域の中で高齢者や障害のある方が生き生きと暮 らせるために、理学療法士として何をしなければ ならないかを真剣に考え、すぐにでも行動を起こ さなければなりません。

そこでキーワードになるのが「予防」であり、 介護予防、ロコモ予防、二次障害予防、廃用症候



会 長 本白水 博

群予防、腰痛予防、健康増進等に積極的に介入して効果を示し、その結果として健康寿命を延ばすことを検証する必要があります。この「予防理学療法」を行政機関等に積極的にアピールし理学療法士の専門性と職域拡大を同時に進めることが今後の課題です。

本会としても上記の課題に対して、

- 1.組織活動の細分化(全県単位からブロック単位、更には市町単位へ)
- 2. 三士会(OT·ST士会)との連携強化
- 3. 地域包括ケアへの更なる推進と人材育成
- 4. 専門領域研究会の立ち上げ
- 5.会員数増加に伴う事務局機能の強化と財政力の確保
- 6. 理学療法管理者教育とネットワーク作りの取り組み を推進し、今後の会員 1,000 名体制に向けた組織 作りを強化していく予定です。学術団体としての 理学療法士の質の向上、職能団体としての理学療

法士の地位の向上、公益団体としての県民に向けた公益サービスの向上を図るためにも、会員一人一人の士会への参画と顔の見える関係を今年は重視していきたいと考えています。

今年は「とりあえずやってみよう」「レッツ・ビギン」の精神で一歩でも足を前に出し行動を起こしましょう。

結びになりましたが、皆様の益々のご健勝、ご 多幸を心からご祈念申し上げまして、年頭にあた りましてのご挨拶とさせていただきます。

平成 27 年度公益社団法人滋賀県理学療法士会役員会

開催日時: 平成 27 年 12 月 10 日 (木) 18 時 10 分~ 19 時 40 分

開催場所:滋賀医科大学医学部附属病院4階会議室

参加者:各部長、理事

○報告事項

①事務連絡(事務局長)

・経費の支払い方法について

・公文書依頼について

マイナンバー制度について

- ②各部・各委員会の本年度事業報告について (部長報告)
- ③各部・各委員会の来年度事業計画・予算ヒ アリング

平成 27 年度第 5 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録(要約)

開催日時: 平成 27 年 12 月 10 日(木) 20 時 00 分~ 21 時 00 分

開催場所:滋賀医科大学医学部附属病院4階会議室

出席理事:本白水博、平岩康之、弘部重信、柴田健治、吉田環、川崎浩子、酒井英志、

町本高章、石井隆

出席監事:前川昭次 現在理事数:11名 監事数:2名 議長:本白水 博

○報告事項

各部・各委員会報告

(1) 滋賀県連携リハビリテーション学会実行委員会(川崎理事)

第10回記念研究大会が12月5日~6日に開催された。多職種連携という学会の主旨が薄まってきている感想が出され、今後は「連携」をクローズアップして行く事が提起され、それに伴い名称の変更等が提案されようとしている。また、学会長等、医師会や病院協会が表になって実施されてきたが、今後は各構成団体の持ち周り案が検討され、費用負担も検討事項になる可能性が報告された。

(2) 第1回近畿ブロック倫理担当者会議(吉田理事)

2015年11月22日開催

①近畿ブロックで士会独自の倫理規定があるところは大阪府、兵庫県の2士会である。

②ブロック倫理担当者会議を近畿ブロック 学術集会開催時に定例化することが決定し

た。

(3) 県の医療福祉拠点構想に対する要望(本 白水会長)

県庁隣接県立施設の解体後、県医療福祉 拠点施設の整備構想があり、当士会として、 士会事務所及び会議室スペース設置の要望 書を提出した。

(4) 基金事業 (委託事業) の3士会合同での 取り組みについて (本白水会長)

昨年度まで理学療法士会単独で実施していた県託事業は、県からの要望に基づき、来年度以降、PT・OT・ST3士会合同での研修会や地域包括ケア推進に向けた取り組みを行う予定となった。

○審議事項

第1号議案 提出:柴田理事

議案内容: 平成28年度公衆衛生学会の準備委員 の派遣について

審議内容・結果 : 平成28年2月21日(日)、ピアザ淡海にて開催予定であるが、本年度より

各構成団体から1名の当日運営委員の推薦 が必要となった。当会規定の派遣手続きに 田理事を推薦することが承認された。

第2号議案 提出:吉田理事

|議案内容|:近畿ブロック倫理担当者会議において、 近畿ブロック学術集会での企画について

審議内容・結果:近畿ブロック倫理担当者会議 において、近畿ブロック学術集会時に倫理 関係の企画(講演、パネル展示等)が可能 か各士会で検討する。来年の和歌山はすで に企画が固まっているので、再来年の当番 である滋賀大会から実施することが可能か 検討するように要請された。企画内容は今 後検討が必要だが、企画に協力することが 承認された。

第3号議案 提出:柴田理事

|議案内容:診療報酬部から一般向けにリハビリ

関連の診療情報を公開することの是非につ いて検討依頼があった。

基づき、今回は当会から運営委員として柴 審議内容・結果:他府県士会では実施していな いが、内容はリハビリに関連する報酬の仕組 みを一般向けに公開することであり支障な いと判断する。よって滋賀県理学療法士会の HPに公開する事が承認された。

第4号議案 |提出|: 石井理事

|議案内容|: 滋賀国体と同年に開催される障がい 者のスポーツ大会を支援することの推進に ついて

|審議内容・結果 |: 滋賀国体を支援する委員会が 当会で発足した。障がい者スポーツ大会も同 年に開催され、公益性を鑑みて、同様に何ら かの支援をする事が当会にとって有意義で ある事が確認された。具体的な方策について は今後検討していくことが承認された。

平成 27 年度第 6 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録(要約) .

開催日時:平成28年1月15日(金) 18時10分~20時40分

開催場所:滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室

出席理事:本白水博、平岩康之、弘部重信、松岡昌己、柴田健治、吉田環、川崎浩子、

字於崎孝、町本高章、石井隆

出席監事:前川昭次 現在理事数:11名 監事数:2名 議長:本白水博

○報告事項

各部・各委員会報告

総務部・事務局 (平岩副会長)

- (1) 会員数 870 名
- (2) 40 周年記念式典は予算内で実施された。 来年度予算作成中。

生涯学習管理部 (川崎理事)

(1) 12 月 13 日 (日) 第 4 回新人研修会参加者約

学術誌部(弘部副会長)

(1) 学術誌編集作業中。

教育部(弘部副会長)

(1) 学術誌掲載論文の査読作業中。2 論文の査読

未終了。

診療報酬部 (柴田理事)

(1) 理事会で承認された診療報酬関連の記事を 当会 HP に掲載した。

介護保険部 (吉田理事)

(1) 1 月 9 日・10 日開催された訪問リハビリテー ション研修会の参加者58名。PT34名、OT14名、 ST10 名。

滋賀国体支援委員会 (字於崎理事)

(1) 1月17日研修会開催。約40名参加予定。 各会議報告・その他

滋賀県公衆衛生学会 (柴田理事)

(1) 2 月 21 日ピアザ淡海にて開催。当会からは

西山直樹氏を座長として派遣する。

平成 28 年度地域医療介護総合確保基金計画 (本白水会長)

(1) 県内3士会共同で進めていく事になっているが、1月21日会議予定である。3月には全国レベルで3協会会議が開催される予定である。

士会事務局機能について(本白水会長)

(1) 現在、大津市民病院におかれているが機能維持が困難になってきているので、移転を検討する必要がある。また、将来は県庁近くに計画されている医療福祉拠点施設事業計画に合わせて、事務所入居を検討していく事になる。4~5年先か?

○審議事項

第1号議案 提出:平岩副会長

議案内容: 平成 28 年度事業計画・予算案について 審議内容・結果: 一部検討事項を継続討議し、2 月 末~3 月初めの理事会にて承認するという方針 案を承認する。

第2号議案 提出:前川監事

議案内容: 2017 年滋賀担当近畿ブロック学術集会 について

審議内容・結果: 兵庫開催は初めての2日間開催であったが、当初の想定どおり約600万円の赤字であった。再来年の滋賀学会も財政的な面での課題があげられることが報告された。学会長は前川監事、副学会長は慣例により本白水会長、弘部副会長、準備委員長は宇於崎理事。開催予定は平成29年11月11日(~12日)、場所はピアザ淡海とびわこホール、テーマ「包括化するシステムの中であるべき理学療法士像~急性期から介護まで~」が報告され、承認された。

第3号議案 提出:本白水会長

議案内容:災害研修体制について

審議内容・結果: 近畿ブロック各士会の災害対策 担当者が連携し、共同での取り組みを企画する 事が了承された。

滋賀県理学療法士会 40 周年記念誌の発行について

今回、士会員へは希望者のみ配布です。

士会員の協力により夏の記念講演、秋の記念式典等40周年記念行事を無事開催することができました。あと残すは40周年記念誌の発行となりました。士会ニュース発送先、招待状発送先、関連機関、士会員所属施設機関代表とそのリハビリテーション部門へは配布しますが、士会員への提供は、ダウンロード可能な状態で、当会 HP に PDF を掲載する予定です。自宅会員も含めて士会員へは一律配布しませんが、希望する士会員へは記念誌を送付致します。

配布希望者は士会ニュース発送先に届くように致します。施設会員は施設毎に、自宅会員は個別に配布する予定です。下記事項をお知らせ下さい。

- ① 受け取り代表者名(自宅会員は氏名)
- ② 所属施設名、部署、希望送付数(自宅会員の場合は「自宅」と明記して下さい)
- ③ 送付先〒、住所、連絡先(出来るだけ e-mail でお願いします。電話連絡希望者は不都合な時間帯を明記してください)

締め切り 2016年2月15日(月)

連絡先 済生会滋賀県病院 リハビリテーション技術科 石井 隆

Tel 077-552-1221, Fax 077-553-8259

mail アドレス: ishii-t@saiseikai-shiga.jp

(件名には必ず「40周年記念誌希望」と明記して下さい。)

※執筆いただいた士会員の皆さんへ:御寄稿ありがとうございました。既にお知らせした方も含めて各部報告以外の画像、個人写真の掲載は編集事情により見送らせていただきました。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。

役員選挙告示

2015(平成 27 年)12 月 15 日 選挙管理委員会 委員長 小澤 和義

公益社団法人滋賀県理学療法士会役員の任期満了にともない、きたる平成 28 年度定期総会において、定款第 4 章、第 22 条の規定により役員選挙を行います。

なお、選ばれた理事のうち 1 名を会長、会長以外の 3 名を副会長とする。会長及び副会長は、理事会の決議によって理事の中から選任する。

選挙すべき役員名と定数:理事8~11名、監事2名以内。

選挙期日:2016年(平成28年)定期総会において。

立候補受付期間:

告示より2016年(平成28年)2月末日(郵送による当日消印有効)までとします。なお、立候補受付期間締め切り後の届け出は一切受け付けません。また、所定の様式を満たしていない場合は無効とします。

立候補届の様式:

- 1) 立候補者本人による立候補の場合は、「様式第1号」に基づき作成して下さい。
- 2) 推薦による立候補の場合は、「様式第2号」に基づき作成して下さい。
- 3) 「様式第 1 号」、「様式第 2 号」とも A4 版の大きさとします(滋賀県士会ホームページ よりダウンロードできます。)

立候補届の郵送先:

立候補届は手元にコピーを残し、下記に郵送して下さい。

〒 520-3046 栗東市大橋 2-4-1

済生会滋賀県病院

リハビリテーション技術科 小澤 和義 宛



第31回滋賀県理学療法学術集会 一般演題募集

開催日時(予定):平成28年7月31日(日) 会場(予定):ピアザ淡海

演題募集要項

[1] 今大会の演題発表概要

□述発表またはポスター発表形式で行います(□述発表の応募数多数の場合は、ポスター発表での演題発表をお願いする場合がございますので、ご了承ください)。

[2] 発表時間

口述発表:1 演題につき10分

(発表時間7分、質疑時間3分)

ポスター発表:1 演題につき7分

(発表時間3分、質疑時間4分)

[3] 応募期限

平成 28 年 3 月 11 日 (金) 17 時

[4] 応募資格

筆頭演者は、公益社団法人 滋賀県理学療法士会会員に限ります。

[5] 応募方法

抄録の投稿をもって受付と致します。下記 E-mail アドレスまで必ず氏名(ふりがな)・所属・連絡先(住所・TEL・FAX・E-mail)を明記し、抄録原稿を添付して件名を添えてお申込み下さい。

[6] 応募上の注意

演題は、未発表のものに限ります。応募された演題(抄録)と当日の発表内容が大幅に変わることの無いよう、お願い致します。ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認下さい。

[7] 演題審査及び決定通知

演題の採択は、本学術大会準備委員が定めた演題審査員(査読者)による審査結果を参考に大会長が決定致します。平成28年4月末日までに応募者のメールアドレス宛てに通知致します。

[8] 口述発表用スライドについて

採択結果決定後、平成28年7月1日(金) 17時までにファイル保存し、CD-Rにて 下記住所宛に郵送してください。スライ ドデータ作成は Windows Power Point 2010 にて動作できるファイル形式で保存をお願い致します。

[9] 抄録の作成

抄録集の事前配布を予定しています。『演題名』、『演者名』、『所属』、『キーワード(3つ)』、『本文』の順でWindows版Microsoft Wordにて作成し、電子メールに添付してください。

様式は縦A4用紙に横書きにて、一行の文字数は26文字以内、行数は50行以下とし、印字範囲が横8.5cm、縦25.0cmの長方形におさまるようにしてください。文字の大きさ等については、演題名はMS可動体12ポイント、その他の文字はMS明朝体10.5ポイントに設定してください。

本文には【目的】、【方法】、【説明と同意】、 【結果】、【考察】、【まとめ】などの小見出 しを付け文字数は全角換算で1,000 文字 以内としてください。

機種依存文字、外字は使用しないで下さい。

図表は抄録に含めないでください。

抄録に倫理規定に関する記述がない場合 には登録できませんので、注意して下さ い。

[10]公益社団法人 滋賀県理学療法士会誌へ

の掲載公益社団法人 滋賀県理学療法士会 誌への掲載・投稿を推薦する場合があり ます。

[11] 発表演題申込みに関する問い合わせ、および抄録の問い合わせ先

(医)幸生会 琵琶湖中央病院

リハビリ療法部 門阪 勉

tel·fax:077-526-2192(直通)

E-mail: shigagakkai16@yahoo.co.jp



読みました!



マキノ病院 理学療法士 桂田 純至

【題名】

ちっちゃいおっちゃん

【著者名】 尾崎里美 【出版社】 カナリア書房



皆さんは自分の心の中にいるちっちゃいおっちゃんの存在をご存知でしょう か?ちっちゃいおっちゃんとは一言でいうと潜在意識のことであり、インナー チャイルド(内なる自分)とも呼びます。潜在意識を癒すことで自分のパター ンが変わり、未来が変わる。人間の未知なる可能性を開くカギを握るのがちっ ちゃいおっちゃんなのだそうです。

著者は日本人で初めてイギリスの催眠思考協会のプロライセンスを取得さ れ、2003年には日本に催眠思考協会を設立。25年間にも及ぶイメージトレー ニングによりビジネスの成幸やマネーヒーリング、潜在能力開発、ストレスマ ネージメントを伝えるスクールを開校され、学校では教えない心の授業やイ メージトレーニングを伝えている。そのため本書は子供でもわかるような文章 で構成されており、「どうすればちっちゃいおっちゃんを癒し、望む未来を手 に入れることができるのか」、それを笑いを交えてわかりやすく伝えられてい

過去の経験、思い込みや決めつけ、自分に対するイメージ、自分が信じたも の全てが潜在意識に記録されています。成功者ではなく成幸者になるためのヒ ントがこの本には書かれています。是非ご一読を!



読みました!



大津市社会福祉事業団

並河 孝

【題名】

老人に冷たい国・日本

【著者名】 河合克義 (明治学院大学教授)

> 【出版社】 光文社新書

老人に冷たい国 河合克義 ・日本 (大切なもの)が欠落する 日本の社会保障・福祉制度 (高齢者3000万人時代)に必要な視点 そして問題解決へのシナリオ

お年寄りはお金持ちだという風潮が一般に広がっている。それ打ち消すよう な本を紹介致します。地域現場にいると痛切に感じるこの本の題名にまず共感 する。ひとり暮らしの高齢者の半数が貧困という衝撃的な報告がなされている。 今回の研究で貧困問題は、都市と農村に共通して存在することが分かった。生 活保護を受給しているか、受給基準以下の収入で生活されるひとり暮らし高齢 者は、東京都港区と山形県でともに56%であった。

これは地域的な問題ではなく政策が問題と強調している。高齢者世帯中で ひとり暮らし高齢者の割合は、47都道府県の中でちなみに滋賀県は41位で 17.8%であった。高齢者の孤立死や餓死が増えたのには多くの原因があるが、 その一つに介護保険制度があるという。措置から契約制度となり、利用者にとっ て自らの意志でサービスの選択できる契約関係となったが、老人保健法の当時 に比べ地域に保健師等の行政職員が出向かないので、自分から声を上げられな いとか、介護支援専門員を選べない高齢者にとっては、制度との距離が大きい ものとなっている。

今の介護保険制度では高齢者の安全は守れないという現実に警告を鳴らして いる。最後に『政策がつくりだす貧困と孤立』ということで介護保険の欠陥を あげ、福祉サービスの再構築ということで老人福祉法の理念で締めくくられて いる。興味ある方はご一読下さい。

第6回 施設対抗フットサル大会が開催されました!

『第6回施設対抗フットサル大会』が2015年11月1日(日)に開催されました!今回の会場は「F.C.JATS スタジアム FUTSAL POINT 守山」というピエリ守山内の施設でした。初めての会場でしたが皆様いかがだったでしょうか?2日前まで雨の予報でしたが、我々の祈りが届いたのか当日は晴れ!前回雨で順延となっていたため、本当にほっとしました。

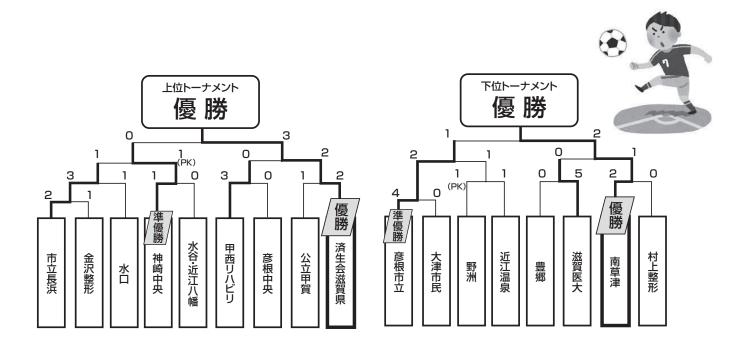
今回は過去最高の 17 チームの参加がありました。参加して頂きました選手の皆さん、本当にお疲れ様でした! どこのチームも白熱した試合を繰り広げ、大変盛り上がりました。毎回同様、予選リーグの結果から上位・下位各トーナメントへ進むという方式で行いました。

結果は・・・、上位トーナメント優勝は済生会滋賀県病院でした!!まさにワンランク上の試合展開でしたね。おめでとうございます!規定に則り次回の幹事をよろしくお願い致します。神崎中央は惜しくも準優勝でしたが、個々のレベルが高い素晴らしいチームでした。下位トーナメント優勝は南草津でした。予選リーグでは1勝もできなったものの、トーナメントでは優勝!底力を発揮しましたね。下位準優勝の彦根市立はいつも応援が熱心で仲の良いチームですが、今回は惜しい成績を残されました。他にも市立長浜や甲西リハビリなど優勝してもおかしくないチームがありました。いつものように村上整形や大津市民は大会を盛り上げてくれましたね。そして得点王は男性が4ゴールの前川士会員(済生会滋賀県病院)、女性が2ゴールの伊藤看護師(市立長浜病院)でした。おめでとうございます!

今回も時間を超過することなくスムーズに運営することができました。幹事を担当して下さった大谷さんをはじめ公立甲賀病院の皆様(前回優勝チーム)、準備等大変だったと思います。本当にありがとうございました。審判を快く引き受けてくださった皆様もありがとうございました。また怪我人も出ず無事終わることができたのは、ひとえに参加者の皆様のご協力によるものであり、この場を借りて心より感謝申し上げます。フットサルに興味のある士会員や施設は、次回是非ご参加下さい!

(個人的に参加したい方は厚生部まで是非ご連絡ください。運営委員会への加入も随時募集しています。)

厚生部 滋賀医科大学医学部附属病院 澁川 武志





集合写真



優勝チーム: 済生会滋賀県病院



試合風景



















新人紹介





氏名:清水省吾

病院名:さざなみ整形外科

出身地:滋賀県

趣 味:スノーボード、 ロードバイク

ひとこと:

入職して8ヵ月が経ち仕事にも慣れてきましたが、まだまだです。

私は地元のクリニックで働いているのですが、一緒に入った新卒の同期はいません。なので、経験豊富な先輩たちに囲まれて仕事させていただいています。先輩たちはそれぞれ良い特色を持っていて自分はどんな PT になりたいか迷っている真っ最中です。とにかく、今はいろいろな勉強会に参加したりして、多くの視点から知識を得ていこうと考えていますので、皆様よろしくお願いします。



氏名:髙木顕

病院名: 彦根市立病院

出身地:滋賀県 趣 味:散歩

ひとこと:

早くも理学療法士として半年が過ぎましたが、まだまだ慣れないことばかりです。優しく頼りになる先輩方のご指導の下、これからも日々精進していきたいと思います。



氏 名:鈴木 祐樹

病院名:琵琶湖中央病院

出身地:滋賀県

趣 味:麻雀 ボーリング

ひとこと:

私は他の新人のかたより一ヶ月遅く5月から働き始め、ようやく半年が立とうとしています。まだまだ、覚えることばかりで、先輩方にご迷惑おおかけしながら、どのようにしていけば患者様のためになるのか、日々悩みながら仕事しています。今後、皆様と関わる機会がございましたら、よろしくお願い致します。



事務局だより2月分

- ○会員数 876 名 平成 28 年 12 月 25 日 (現在)
- ○賛助会員 5社

会費未納の方へ

日本理学療法士協会より以下のようなアナウンスがありましたのでご注意ください。

注:士会からの発送分はこれまで通りです。

以下、日本理学療法士協会からの案内です。

年会費未納の方へ会報誌の発送を停止します

これまで本会では、年会費の納入状況によらず在会員の 方へ理学療法学および JPTA ニュースの送付などのサー ビスを行っておりましたが、当該年度の年会費が未納の方 に対し、翌年度 4月1日より会員権利を全面停止させてい ただくこととなりました。

何卒ご理解いただき、速やかな会費納入にご協力をお 願いします。

これについては、以下の規程に基づきます。

(会費徴収規程 抜粋)

第7条 - 会費未納者に対しては、会員の権利を制限することが出来る。

- 2 前項の会費未納者とは、定款細則Ⅱ4に定める期日 までに会費を納入していない者をいう。
- 3 第1項の会員の権利とは、理学療法学及びニュースの送付、選挙、学会及び研修会への参加等をいう。
- 4 第1項に定める権利の制限を行った場合、会費納入 後の権利の遡及を行わない。

[運用開始時期]

平成28年4月発送分より

[対象者]

平成28年4月1日時点において、平成27年度年会 費が未納の会員

※年度途中で入金があった場合、納入が確認できた次 号より発送再開します。

[権利停止事項] * 今回新たに停止となる事項

- *理学療法学等の会報誌発送
- *選挙権および被選挙権

・研修会への参加(既に施行済) 以上

会員異動について

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、自宅住所の変更などがありましたら必ず、日本理学療法士協会ホームページにてお手続きください。紙申請は平成25年12月で廃止されました。

ユーザー名やパスワードをお忘れの場合は「ID・パスワード」再発行申請書を協会に送付して再発行していただく必要がありますのでご注意ください。申請書は協会ホームページの異動・休会・復会等の手続きのページからダウンロードできます。

異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物がお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけしますのでご協力お願いいたします。

施設名の変更がありましたら、所属施設の責任者の方のマイページから修正が出来ます。出来ない場合は平岩までお知らせください。

発送物は昨年度から会員区分が施設の方は所属施設の方へ発送することになりました(PT協会からの発送物を除く)。

県内の病院、施設等にお勤めの方は、必ず所属施設 をマイページで登録しておいてください。

日本理学療法士協会ホームページ

http://www.japanpt.or.jp/

よくある会員異動の問い合わせ

- Q:マイページ上から会員異動の手続きの入力をしたのですが、変更内容が反映されません。もう一度申請しなおそうと思ってもできません。
- A:一旦、申請内容を確定されますと、士会で認証するまで変更内容が反映されません。認証が終わるまで数日お待ちください。

会員異動、会費関係問い合わせ先

〒520-2192 大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院リハビテーション部 平岩康之 宛

問い合わせ info@shiga-pt.or.jp

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当:大津市民病院 本白水

入会 異動 財務関係 公文書発送

異動届は協会ホームページ(マイページ)上から行うことになりました。 http://www.japanpt.or.jp/

info@shiga-pt.or.jp 担当:滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当:大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田 折込発送物等あれば、毎月25日までにお申し出ください 折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください(会員のみ、関連団体込など)。 各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

✓ ホームページ原稿受付)

担当:kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当:滋賀医大 岩井 ホームページ http://www.shiga-pt.or.jp

✓ 士会ニュース原稿受付)

shigaptnews@yahoo.co.jp 担当:公立甲賀病院 龍本

✓ 研修関係 研修部

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当:小児保健医療センター 清岡

介護保険部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp 担当:公立甲賀病院訪問リハビリテーション事業所 深江TEL/FAXは0748-62-3081

✓ 診療報酬部

rehabili@yasu-hp.jp 担当:野洲病院 辻村 TEL:077-587-1332 FAX:077-587-5004

✓ 生涯学習関係 生涯学習管理部

m-ikeya@pt-si.aino.ac.jp 担当:滋賀医療技術専門学校 池谷 TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当:東近江市蒲生医療センター 奥田





あけまして、おめでとうございます。

今年は申年。年男、年女の方は、特別な思いがあるのでは?実は干支は、農作物の成長の過程を12段階で表した意味をもっていました。申は干支の9番目になりますが、その意味は「伸ばす」のようです。

会長の挨拶にありましたが、今年は「とりあえずやってみよう」「レッツビギン」の精神で取り組み、少しでも伸ばせる(進展できる)ような年にしたいものです。

かかかかかかかかかかかかかか

今年もよろしくお願い致します。

広報部メールアドレス shigaptnews@yahoo.co.jp

SHIGA SCHOOL

of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

~新しいリハビリテーション医学を学ぼう~

最速・最短・最小学費で国家資格を取得!

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制!
- ②学費は3年間でわずか300万円!
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中!

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

TEL: 0749 (46) 2311

E-mail: shiga@aino.ac.jp

滋賀医療技術専門学校

FAX: 0749 (46) 2313

http://www.aino.ac.jp